

Hope 希望を持ち
Only one かけがえのない自分を磨き
Try 未来に向けて努力する
勉強にスポーツに「熱く」なる場所
一人ひとりの「ほっと」できる場所

学校ホームページ

(QRコード)



スクールニュース

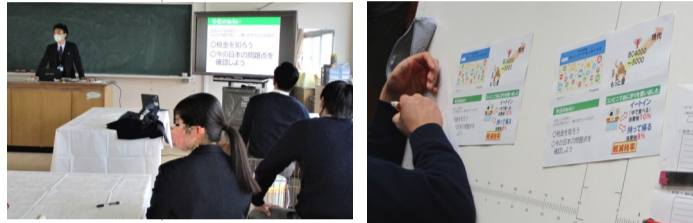
(QRコード)



租税教室

1月17日(火)、3年生を対象に「租税教室」がありました。日本の税金は約50種類もあり、納めた税金は、公共サービスや公共施設などに使われます。例えば、ゴミ処理費用、医療費の公費負担、道路や信号機、学校等々。もし、この税金が使えなかったならば、私たちは、小学校・中学校・高校の12年間、自腹で合計約1,145万円も払わなければならないことになるのです(平成30年の資料より)。私たちが生活していく

うで大切な税の使い道や税負担の方法等は、国民の代表者である、国会議員が決めていきます。そして、その国会議員は選挙で決まります。ということは、私たちは、日本の状況や政情などへの関心を深め、選挙に参加しなければいけないのだと思いました。



こんな授業やっています Part3

【奉仕】

「校内外での困った事を解決しよう!」をモットーに前期受講者は3名、後期受講者は4名の少数精鋭で活動しています。校内活動では、体育館の絨帳や作法室の障子の補修をしたり、更衣時に教室のドアにかけるための目隠しカーテンを作って設置したりしました。天気の良い日などは、校外に出て、通学路のゴミ拾いや海中鳥居の清掃活動をしています。



【日本文化】

日本文化の一つである茶道を学んでいます。授業は畳が敷いてある作法室で行われており、2名の茶道の先生に来ていただいて、袱紗のさばき方から、お茶の点て方、お菓子のいただき方など一通りの作法を学びます。生徒たちは初めての経験で、当然最初はとまどいながらのぎこちない動きでしたが、少しずつ作法が身についてくると、凛とした立ち居振る舞いができるようになってきました。慣れない畳の上での正座につらい思いをする生徒もいますが、普段の学校生活では味わうことのない、気持ちを落ち着けて日本の文化に触れるという貴重な経験をしています。



後期校外体験授業終了 ありがとうございます

1月20日(金)で1年生の選択授業「後期校外体験学習」の体験が終了しました。前期と同様に3カ所の事業所でお世話になりました。前期・後期ともに、教室では体験できない様々な経験を積むことができ、生徒たちは大きく成長したと思います。お忙しい中受け入れてくださった各事業所の皆様、本当にありがとうございました。

【Aグループ サービス班】
旅館 鶴荘



【Bグループ 園芸・販売班】
りりいガーデン・正満



【Cグループ 農業・林業班】
太良町森林組合



模擬面接マナー指導

1月24日(火)に模擬面接マナー指導を実施しました。福岡より講師の先生をお招きし、身だしなみや立ち居振る舞い、言葉づかいやコミュニケーション能力等、面接で重視される点についてご講演いただきました。『身だしなみや姿勢、言葉づかいは常日頃意識して、考えなくても自然にできるようになるまで練習する』ことや『自分ではしているつもりでも相手に伝わっていないこともあるため、伝える努力をする』という言葉もあり、生徒は真剣に聞き入っている様子でした。

1・2年生のみなさん、まずは2月27日(月)の模擬面接会へ向けて準備をしましょう。普段の学校生活が練習の場です。自信を持って臨むためには練習を重ねることが大切です。



From NL

Vol.11

レポーター 中尾さん(平成25年度卒)

現在、オランダのエラスムス・ロツテルダム大学に在学中

//// From /// Netherlands ///Vol.11/////

2022.12.16 (その1)

Hallo! 今大学に向かうメトロの中でこのレポートを書いています。今日は外気温が-6度、メトロの窓の外を流れる景色は白い霜に覆われています。クリスマスのデコレーションもいよいよ本格的になってきた12月、オランダらしい大きな窓から溢れるクリスマスの明かりが暗い朝を照らしてくれます。暗いといえば、オランダの日の出、どんどん遅くなっていきます。今では日の出はなんと8時40分! 夜道と変わらない暗さの道を朝バス停まで歩いて行きます。私

の場合、大学で過ごすのは1日に3時間ほどで、そのあとは帰宅できるので、まだまだお昼の明るさを感じることが出来ますが、スタンダードな9時から17時勤務で働いている人は太陽の光を浴びることがほぼありません。なぜなら日の入りが16時半だからです……そんな長くて暗い冬を乗り切るためには、欠かせないものがあります。それは毎日ビタミンのタブレットを飲むこと。日光を浴びることができない分、サプリメントで補います。そして、他にも欠かせないのがキャンドルです。オランダでは、スーパーでもドラッグストアでも大きさや形、色、

香りの異なる様々なキャンドルが売られています。キャンドルの灯りを楽しめるのは、暗い時間が長いからこそ。日照時間の短い冬を楽しむ知恵や工夫、まだまだ学べることがありそうです。